



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所 東
 コード番号 7297 URL <https://www.carmate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部担当 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	16,648	4.6	473	△64.4	585	△58.4	361	△62.8
2022年3月期	15,920	1.3	1,331	△2.2	1,409	5.2	973	5.6

(注) 包括利益 2023年3月期 702百万円(△40.5%) 2022年3月期 1,181百万円(4.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	51.30	—	2.5	2.8	2.8
2022年3月期	138.06	—	7.2	7.1	8.4

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	20,860	14,488	69.5	2,053.89
2022年3月期	20,491	13,996	68.3	1,984.24

(参考) 自己資本 2023年3月期 14,488百万円 2022年3月期 13,996百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△541	△168	△187	9,721
2022年3月期	999	△290	△241	10,491

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	211	21.7	1.6
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	211	58.5	1.5
2024年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		42.4	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	16,828	1.1	718	51.7	772	31.8	498	37.9	70.74

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	7,928,885株	2022年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2023年3月期	874,824株	2022年3月期	874,814株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	7,054,068株	2022年3月期	7,054,092株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	15,483	2.7	41	△95.5	409	△69.2	316	△68.0
2022年3月期	15,080	0.3	921	△6.9	1,328	16.9	989	27.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	44.90		—					
2022年3月期	140.21		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2023年3月期	17,548	11,447	65.2	1,622.78		
2022年3月期	17,583	11,224	63.8	1,591.22		

(参考) 自己資本 2023年3月期 11,447百万円 2022年3月期 11,224百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	1 1
(継続企業の前提に関する注記)	1 1
(セグメント情報)	1 1
(1株当たり情報)	1 2
(重要な後発事象)	1 2
4. 個別財務諸表	1 3
(1) 貸借対照表	1 3
(2) 損益計算書	1 5
(3) 株主資本等変動計算書	1 6

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、社会経済活動の正常化に向けた動きがみられました。しかし、原油・原材料価格の高騰やウクライナ情勢の長期化、急激な円安の進行など、依然として先行きは不透明であり、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下にあつて当社グループは引き続き、トータルコスト削減の推進、新技術・新発想による安全・安心品質のモノづくり、廃棄ゼロなどを目標としたサステナビリティの強化、海外売上の拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、車関連事業、アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業ともに増収となり、16,648百万円（前期比4.6%増）となりました。損益面につきましては原価率の悪化並びに、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は473百万円（前期比64.4%減）となりました。経常利益は為替差益の増加などがあり585百万円（前期比58.4%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は361百万円（前期比62.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔車関連事業〕

車関連事業につきましては、電子・電気機器部門が減収となりましたが、車用品部門が増収となり、売上高は14,907百万円（前期比1.7%増）となりました。損益面につきましては、原価率の悪化並びに、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は1,298百万円（前期比40.6%減）となりました。

〔アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業〕

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、自転車関連用品は減収となりましたが、スノーボード関連用品が増収となり、売上高は1,740百万円（前期比37.7%増）となりました。損益面につきましては、原価率は悪化し、販売費及び一般管理費も増加となりましたが、増収による粗利の増加があり、営業利益は165百万円（前期比3.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、17,612百万円となりました。これは主に製品、売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ163百万円増加し、3,248百万円となりました。これは主に繰延税金資産は減少しましたが、投資有価証券、工具、器具及び備品が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ369百万円増加し、20,860百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ173百万円増加し、3,696百万円となりました。これは主に未払法人税等は減少しましたが、1年内償還予定の社債が増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ295百万円減少し、2,676百万円となりました。これは主に社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ121百万円減少し、6,372百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ491百万円増加し、14,488百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.5%（前連結会計年度末は68.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は前期末と比較して 769 百万円減少の 9,721 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益を 583 百万円計上し、減価償却費等の非資金項目の修正などがある一方、たな卸資産の増加、売上債権の増加、仕入債務の減少、法人税等の支払による減少などがあり、使用した資金は 541 百万円（前年同期得られた資金は 999 百万円）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型を中心とした有形固定資産の取得等による支出などがあり、使用した資金は 168 百万円（前年同期比 121 百万円減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入がある一方、社債の償還による支出、配当金の支払による支出があり、使用した資金は 187 百万円（前年同期比 54 百万円減少）となりました。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	63.0%	63.4%	67.3%	68.3%	69.5%
時価ベースの自己資本比率	33.1%	37.0%	37.0%	36.6%	33.3%
債務償還年数	3.0	1.2	1.4	1.6	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	63.1	372.9	359.7	411.8	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の支払利息の額を利用しております。2023年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載を省略しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、2023年5月より新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類へ移行することに伴い、社会経済活動の持ち直しが期待されます。その一方で、原油・原材料価格の高騰や地政学リスク、為替変動リスク、海外における金融不安の拡大懸念など、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような情勢下において当社グループは、新製品・新サービスの市場導入強化、安全・安心なモノづくり、海外市場への積極的な展開による輸出の増加、新規チャネル・新規顧客の開拓、新ビジネスモデルへの取り組みが課題であると認識しております。

以上を踏まえ、次期の連結業績見通しとしましては、売上高 16,828 百万円（前期比 1.1%増）、営業利益 718 百万円（前期比 51.7%増）、経常利益 772 百万円（前期比 31.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 498 百万円（前期比 37.9%増）となる見込みです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,017	10,062
受取手形	448	529
売掛金	1,730	1,994
製品	2,551	3,211
仕掛品	614	664
原材料及び貯蔵品	586	669
その他	463	482
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	17,406	17,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,470	2,516
減価償却累計額	△2,239	△2,284
建物及び構築物 (純額)	231	231
機械装置及び運搬具	1,268	1,297
減価償却累計額	△1,171	△1,192
機械装置及び運搬具 (純額)	96	104
工具、器具及び備品	4,326	4,741
減価償却累計額	△4,171	△4,485
工具、器具及び備品 (純額)	155	256
土地	480	480
使用権資産	7	—
減価償却累計額	△6	—
使用権資産 (純額)	0	—
建設仮勘定	—	18
有形固定資産合計	964	1,092
無形固定資産	151	139
投資その他の資産		
投資有価証券	1,249	1,444
退職給付に係る資産	32	—
繰延税金資産	523	408
その他	163	169
貸倒引当金	—	△6
投資その他の資産合計	1,968	2,015
固定資産合計	3,084	3,248
資産合計	20,491	20,860

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	864	909
電子記録債務	949	898
1年内償還予定の社債	320	700
未払法人税等	262	68
賞与引当金	309	290
製品保証引当金	2	2
その他	814	826
流動負債合計	3,522	3,696
固定負債		
社債	1,240	890
退職給付に係る負債	869	876
役員退職慰労引当金	668	694
長期預り金	18	14
繰延税金負債	144	165
その他	31	35
固定負債合計	2,971	2,676
負債合計	6,494	6,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	9,670	9,821
自己株式	△764	△764
株主資本合計	12,966	13,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	574	691
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	652	876
その他の包括利益累計額合計	1,030	1,371
純資産合計	13,996	14,488
負債純資産合計	20,491	20,860

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	15,920	16,648
売上原価	9,061	10,506
売上総利益	6,859	6,141
販売費及び一般管理費	5,527	5,668
営業利益	1,331	473
営業外収益		
受取利息	24	34
受取配当金	47	48
為替差益	30	54
その他	26	21
営業外収益合計	128	159
営業外費用		
支払利息	2	2
売上割引	0	—
支払手数料	37	29
その他	9	14
営業外費用合計	50	47
経常利益	1,409	585
特別利益		
固定資産売却益	5	4
特別利益合計	5	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	—	5
特別損失合計	0	6
税金等調整前当期純利益	1,414	583
法人税、住民税及び事業税	418	135
法人税等調整額	22	86
法人税等合計	441	221
当期純利益	973	361
親会社株主に帰属する当期純利益	973	361

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	973	361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△145	117
為替換算調整勘定	352	223
その他の包括利益合計	207	341
包括利益	1,181	702
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,181	702
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,637	2,422	8,943	△764	12,239
当期変動額					
剰余金の配当			△246		△246
親会社株主に帰属する 当期純利益			973		973
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	727	△0	726
当期末残高	1,637	2,422	9,670	△764	12,966

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	719	△196	299	823	13,062
当期変動額					
剰余金の配当					△246
親会社株主に帰属する 当期純利益					973
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△145		352	207	207
当期変動額合計	△145	—	352	207	934
当期末残高	574	△196	652	1,030	13,996

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,637	2,422	9,670	△764	12,966
当期変動額					
剰余金の配当			△211		△211
親会社株主に帰属する 当期純利益			361		361
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	150	△0	150
当期末残高	1,637	2,422	9,821	△764	13,116

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	574	△196	652	1,030	13,996
当期変動額					
剰余金の配当					△211
親会社株主に帰属する 当期純利益					361
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	117		223	341	341
当期変動額合計	117	—	223	341	491
当期末残高	691	△196	876	1,371	14,488

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,414	583
減価償却費	282	390
固定資産売却損益(△は益)	△5	1
固定資産除却損	0	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	18	△18
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△135	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35	7
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	31	25
受取利息及び受取配当金	△71	△83
支払利息	2	2
売上債権の増減額(△は増加)	△95	△297
たな卸資産の増減額(△は増加)	△73	△741
仕入債務の増減額(△は減少)	86	△106
その他の資産・負債の増減額	△136	34
その他	10	11
小計	1,351	△188
利息及び配当金の受取額	71	80
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△424	△431
法人税等の還付額	3	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	999	△541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△831	△689
定期預金の払戻による収入	823	930
有形固定資産の取得による支出	△280	△387
有形固定資産の売却による収入	14	17
投資有価証券の取得による支出	—	△25
投資有価証券の売却による収入	0	—
貸付金の回収による収入	5	4
その他	△21	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290	△168
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	537	344
社債の償還による支出	△530	△320
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△246	△211
リース債務の返済による支出	△2	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241	△187
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	128
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	667	△769
現金及び現金同等物の期首残高	9,823	10,491
現金及び現金同等物の期末残高	10,491	9,721

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の用途・性質の類似性を考慮して「車関連事業」、「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」の2事業に分類し、当該2事業を報告セグメントとしております。

「車関連事業」は、車用品、運搬架台・タイヤ滑止、ケミカル類、電子・電気機器の各部門でそれぞれ、車用小物類及びチャイルドシート、INNOブランドのルーフキャリア及びバイアスロンブランドの非金属タイヤチェーン、芳香剤及び消臭剤、リモコンエンジンスターター及びH I Dバルブ等の製造販売を行っております。

「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」は、主にFLUXブランドのバインディング等スノーボード関連用品の製造販売及び自転車関連用品の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2021年4月1日至2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,656	1,264	15,920	—	15,920
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	14,656	1,264	15,920	—	15,920
セグメント利益	2,186	159	2,346	△1,014	1,331
セグメント資産	10,914	644	11,558	8,932	20,491
その他の項目					
減価償却費	224	27	252	30	282
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	204	28	232	35	267

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額は全社資産であり、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- (3) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社工具器具備品の設備投資額であります。

2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,907	1,740	16,648	—	16,648
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	14,907	1,740	16,648	—	16,648
セグメント利益	1,298	165	1,463	△990	473
セグメント資産	12,199	919	13,118	7,742	20,860
その他の項目					
減価償却費	303	58	361	28	390
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	420	72	493	9	502

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は全社資産であり、当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社工具器具備品の設備投資額であります。
2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項 目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,984.24 円	2,053.89 円
1株当たり当期純利益金額	138.06 円	51.30 円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	973	361
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	973	361
普通株式の期中平均株式数（千株）	7,054	7,054

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,774	7,470
受取手形	448	529
売掛金	1,952	2,152
製品	2,247	2,913
仕掛品	614	664
原材料及び貯蔵品	368	373
その他	316	400
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,721	14,504
固定資産		
有形固定資産		
建物	158	156
構築物	8	8
機械及び装置	21	13
車両運搬具	29	42
工具、器具及び備品	115	228
土地	480	480
建設仮勘定	—	18
有形固定資産合計	814	949
無形固定資産	55	43
投資その他の資産		
投資有価証券	1,249	1,444
関係会社株式	57	57
繰延税金資産	490	390
その他	194	159
投資その他の資産合計	1,991	2,051
固定資産合計	2,861	3,044
資産合計	17,583	17,548

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	132	37
電子記録債務	949	898
買掛金	903	999
1年内償還予定の社債	320	700
未払金	132	144
未払費用	397	357
未払法人税等	220	6
賞与引当金	302	284
製品保証引当金	2	2
その他	222	214
流動負債合計	3,583	3,645
固定負債		
社債	1,240	890
退職給付引当金	817	821
役員退職慰労引当金	668	694
その他	49	49
固定負債合計	2,775	2,455
負債合計	6,358	6,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金		
資本準備金	2,422	2,422
資本剰余金合計	2,422	2,422
利益剰余金		
利益準備金	87	87
その他利益剰余金		
別途積立金	1,500	1,500
繰越利益剰余金	5,963	6,068
利益剰余金合計	7,550	7,656
自己株式	△764	△764
株主資本合計	10,846	10,951
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	574	691
土地再評価差額金	△196	△196
評価・換算差額等合計	377	495
純資産合計	11,224	11,447
負債純資産合計	17,583	17,548

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	15,080	15,483
売上原価	9,093	10,308
売上総利益	5,987	5,175
販売費及び一般管理費	5,065	5,134
営業利益	921	41
営業外収益		
受取利息及び配当金	238	163
為替差益	24	56
設備賃貸料	150	150
その他	45	39
営業外収益合計	458	410
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	0	—
支払手数料	37	29
その他	14	12
営業外費用合計	52	41
経常利益	1,328	409
特別利益		
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前当期純利益	1,331	413
法人税、住民税及び事業税	337	48
法人税等調整額	5	47
法人税等合計	342	96
当期純利益	989	316

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) (金額単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当期首残高	1,637	2,422	2,422
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,637	2,422	2,422

	株 主 資 本					
	利 益 剰 余 金				自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計		
別 途 積 立 金		繰 越 利 益 剰 余 金				
当期首残高	87	1,500	5,221	6,808	△764	10,104
当期変動額						
剰余金の配当			△246	△246		△246
当期純利益			989	989		989
自己株式の取得					△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	742	742	△0	742
当期末残高	87	1,500	5,963	7,550	△764	10,846

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	719	△196	523	10,627
当期変動額				
剰余金の配当				△246
当期純利益				989
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△145		△145	△145
当期変動額合計	△145	—	△145	597
当期末残高	574	△196	377	11,224

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当期首残高	1,637	2,422	2,422
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,637	2,422	2,422

	株 主 資 本					株 主 資 本 合 計
	利 益 剰 余 金				自 己 株 式	
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計		
		別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
当期首残高	87	1,500	5,963	7,550	△764	10,846
当期変動額						
剰余金の配当			△211	△211		△211
当期純利益			316	316		316
自己株式の取得					△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	105	105	△0	105
当期末残高	87	1,500	6,068	7,656	△764	10,951

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	574	△196	377	11,224
当期変動額				
剰余金の配当				△211
当期純利益				316
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	117		117	117
当期変動額合計	117	—	117	222
当期末残高	691	△196	495	11,447

以 上